

別記様式(第5条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	令和7年度 第1回登米市文化財保護委員会議
開 催 日 時	令和7年4月18日(金) 午後1時30分開会 午後3時20分閉会
開 催 場 所	中田庁舎 2階 201会議室
議 長 (委 員 長 又 は 会 長) の 氏 名	千葉博幸議長
出席者(委員)の氏名	佐藤貞光副議長、佐藤謙一委員、佐藤一典委員、千葉孝弥委員、小野寺和伸委員
欠席者(委員)の氏名	籠橋俊光委員、中村琢巳委員
事 務 局 職 員 職 氏 名	教育部長 新田公和(委嘱状交付) 文化財文化振興課長 沼田芳明、文化財文化振興課長補佐兼係長 阿部礼子、主査 二階堂悟、技術主査 佐藤奈津季、主事安保智
議 題	委嘱状交付 議長及び副議長の選出 報告(1) 埋蔵文化財・天然記念物現状変更事務取扱状況について (2) 天然記念物滅失事務取扱について (3) 文化財指定について (4) 令和7年度宮城県文化財保護地区指導員について
会 議 結 果	委嘱状交付後、教育部長を仮議長として議長及び副議長の選出を行った。議長に千葉博幸氏、副議長に佐藤貞光氏が選出された。報告事項について、各担当より報告を行った。
会 議 経 過	別添のとおり
会 議 資 料	第1回登米市文化財保護委員会議 報告(1) 埋蔵文化財・天然記念物現状変更事務取扱状況について (2) 天然記念物滅失事務取扱について (3) 文化財指定について (4) 令和7年度宮城県文化財保護地区指導員について

発 言 者	議 題 ・ 発 言 ・ 結 果
部長 事務局 部長 委員 課長 部長(仮議長)	委嘱状交付 開会 挨拶 自己紹介 職員紹介 議長、副議長の選任
議長	登米市文化財保護委員の会議運営に関する規則第2条第2項の規定に基づき、議長が会議を主宰した。
事務局	—協 議— 次第に基づき会議を進めます。 はじめに、報告の(1)埋蔵文化財・天然記念物現状変更事務取扱状況について事務局より説明をお願いします。
議長	【資料に基づいて説明】
委員	事務局の説明が終わりました。皆さんからご意見はありませんか。
事務局	発掘調査14件のうち、遺構等の発見等があったのか。
議長	豊里町の鳥越遺跡で平安時代の竪穴住居跡1棟が検出されたほか、土師器や須恵器、鉄製品が出土した。
事務局	次に(2)天然記念物滅失事務取扱状況について、事務局から報告をお願いします。
議長	【資料に基づいて説明】
議長	ただいまの報告について、質問等があればお願いします。
議長	三陸道内で交通事故によるカモシカの滅失は、同じようなところで起きているのか。
事務局	カモシカの通り道になっている場所で交通事故が起きている。
議長	そのほか質問等が無いようですので、(3)文化財指定について説明をお願いします。
事務局	【資料に基づいて説明】
委員	前年度答申の際に、前任の文化財保護委員からどのような質問があったのか。

事務局	今後の活用方法について質問があった。令和7年度に東北歴史博物館で民俗資料展があり、養蚕関係の資料が3点貸出しして活用を図っている。また、市歴史博物館でも企画展で活用する予定である。さらに、養蚕に関する記録資料がないのかとの質問もあり、今後調査する予定である。
委員	今後、養蚕関係の資料収集は行うのか。
事務局	今回の指定は、個人所有のものではなく、市で所有しているものを対象とした。今後、個人所有のものの散逸を防ぐためにも調査収集をしていきたい。
委員	津山町横山に製糸工場があったが、その資料をもっていた個人宅が水害にあった際に資料を廃棄したのことだった。所有がわかるものについては、散逸を防ぐために調査をした方がいい。
議長	情報を確認されたい。
委員	新文化財保護委員は旧善王寺小学校にある民俗資料を見ていないので見る機会を作ってほしい。
事務局	承知した。
議長	次に(4)令和7年度宮城県文化財保護地区指導員について、説明をお願いします。
事務局	【資料に基づいて説明】
議長	ただいまの報告について、質問等があればお願いします。
委員	山城等は荒れていて、事前に刈り払いをしないと通れない場合も多い。無届で樹木伐採を行う場合もあるようだ。可能であれば遺跡や包蔵地の所有者に遺跡であることを周知してほしい。
委員	市では作業道等をつくる際に立会いの例はあるのか。
事務局	これまで数件ある。
委員	何らかの形で届け出が必要であることをお知らせする必要があると思う。
委員	確認調査等の実績があるが、これまで本調査はしているのか。
事務局	報告書を作成している調査は、青島貝塚、滝塚・滝遺跡、沼崎山遺跡、寺池館跡、紫雲山遺跡です。
委員	市では自前で発掘調査をしているのか。専門の調査員は何名いるのか。

事務局	宮城県文化財課の職員に手伝ってもらうこともある。登米市には専門職員はいないので、学芸員と事務職員で直営調査を行っている。
委員	埋蔵文化財以外の文化財も知らないうちに無くなっていると想定される。
議長	無指定の文化財資料もある。今後調査してほしい。
委員	地元の公民館で地域の歴史講座等により周知している例があるが、そのような場がないところがほとんどである。市史編纂も実施しておらず資料の散逸が懸念される。
議長	今後文化財に携わる人材の確保に努めてほしい。
委員	今後、指定案件や研修等の予定はどうなっているのか。
事務局	文化財保護委員会議は3回予定している。また、青銅五重塔の修繕工事も始まるので現場での研修も考えている。指定については、民俗芸能や製糸工場の資料等についても調査をすすめていきたい。
委員	
議長	それでは、これで報告事項を終わります。
課長	次にその他の説明をいたします。
事務局	<p>【下記資料により説明】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定文化財等件数 ・指定文化財一覧 ・埋蔵文化財包蔵地一覧 ・宮城県遺跡地名表 ・市制施行20周年記念文化財紹介冊子について ※参考の冊子閲覧 ・市歴史博物館企画展チラシ ・登米懐古館企画展チラシ ・来訪神ガイドブック
課長	その他について、これで終わります。
副議長	閉会挨拶
	閉会